

PPG HI-TEMP™ 707 HB

説明

1液性 最大177°C (350°F) までの温度に対する耐熱性及び人員保護を提供する水系液体断熱塗料

特長

- 100%接着性、低浸透性シームレス複合断熱材
- 人員保護材料としての使用に優れている - 火傷及び報告義務のある事故によって発生した、損失時間を減少させる。
- 凝縮物の形成を防止又は減少させるために使用
- 最大1250µ (50µm) の乾燥膜厚と4コートまたは5000µ (200µm) の高い断熱性を実現するハイビルド塗装に適している。
- 一層で 1250 microns (50.0 mils) の高膜厚を形成 - 人件費を削減し、生産率を増加させる。
- 149°C (300°F) までの金属温度の塗装に適している。
- 57°C (-70°F) ~ 177°C (350°F) の、周期的温度変化に耐性
- 177°C (350°F) までの加工装置や配管のための、従来型被覆材及び外被に対する経済的代案を提供する。
- モノリシック及び密着性複合構造であるため、エネルギーの節約に優れている。
- 今後の計画及び修復を促進する簡易な外観検査
- 貯蔵タンク、パイプライン及び船舶の加工温度を安定させ、制御するために使用
- 球形、バルブ及び複合設備等の、各種幾何学的な形状に対する理想的な塗料である。
- 適切な下塗り塗料及び上塗り塗料と共に使用すること。承認された製品システムのシステム仕様セクションを参照すること。
- 非浸水環境のみに対応; 静水又は貯留水が発生する場所での使用は避けること。

色相及び光沢

- ホワイト
- 仕上げは半ツヤにするためのテクスチャード加工

20°C (68°F) での基礎データ

製品データ	
構成	1液性
密度	0.5 kg/l (4.1 lb/US gal)
固形分 (容量)	70 ± 2%
VOC (供給時)	最大 113.0 g/kg (Directive 1999/13/EC, SED) 最大 57.0 g/l (約 0.5 lb/gal) EPA Method 24: 57.0 g/ltr (0.5 lb/USgal)
耐温度性	-57°C (-70°F) to 177°C (350°F)
推奨膜厚	1000 - 1250 µm (40.0 - 50.0 mils) / 1コート
理論塗布量	0.6 m²/l - 1250 µm (22 ft²/US gal - 50.0 mils)
指触乾燥	4 時間
トップコート可能	16 時間
ハンドリング可能	24 時間



PPG HI-TEMP™ 707 HB

製品データ

貯蔵安定期間	12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)
--------	-------------------------

注意点:

- 追加データ参照 – 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 – 硬化時間
- 詳細については、PPG HI-TEMP 707 HB - アプリケーションガイドラインを参照。

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- すべての表面は、適用される下塗りのために適切な製品データシートに従って準備されなければなりません。認可された下塗りの完全なリストについては、PPG HI-TEMP 707 HB アプリケーションガイドラインを参照。
- PPG HI-TEMP 707 HB を塗装前の、適切に下塗りされた表面はグリース、オイル、汚れ、塩分、異物等の付着がなく清浄であること

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は10°C (50°F) より高いこと
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと
- 相対湿度は85%以下であり、表面は目に見える水分が付着していないこと。
- 硬化についての表の通り、塗装インターバルを達成し乾燥する前に、雨天又は過度の露が見られる場合は塗装しないこと
- PPG HI-TEMP 707HB のトップコート (上塗り) が乾燥するまで、いつでも表面を雨水や水から保護すること
- 層の間または上塗りの前に降水が生じた場合は、降水が終了しコーティングされた表面が乾燥してから次の層を塗装する前に最低24時間放置する。
乾燥を確認するために、既存の塗装は親指の圧力で押しコーティングが剥離または分離しないようにするべきである。

高温被塗面に対する塗装

- PPG HI-TEMP 707 HB は 149°C (300°F) までの被塗面に塗装可能。66°C (150°F) を超える温度の被塗面に塗装する場合は優れたスプレー技術を用い、薄膜で塗装したあと層の残りを塗装すること。

塗装装置

- テクスチュアスプレー装置を使用することを推奨します。
- 3.5 MPa (507 p.s.i.) 以上に加圧しない。
- 従来の加圧式エアスプレー装置を使用し、エアレススプレー装置は使用しないこと。
- ダイアフラグポンプはテクスチュアスプレーガンに材料を供給するのに理想的です。材料供給ホースの内径は最少1.9cm (3/4 inch)。
- ホッパー式の手のひらサイズの質感スプレー装置は、小規模なプロジェクトやタッチアップに適しています。
- 推奨されるスプレー装置及び設定については、PPG HI-TEMP 707 HB アプリケーションガイドラインを参照してください。

塗装システム

- PPG HI-TEMP 222 G: DFT 200 - 250 µm (8.0 - 10.0 mils)
- PPG HI-TEMP 707 HB: 1コート 1000 - 1250 µm (40.0 - 50.0 mils) で、1 - 4 層で塗装すること
- SIGMADUR 550 又は AMERCOAT 450 Series は製品データシートに準拠すること

注意点: 均一な色相及び一貫性のある光沢を得るために2回の上塗りが必要な場合がある



PPG HI-TEMP™ 707 HB

推奨膜厚

断熱及び人員保護		
使用温度	推奨膜厚	塗装回数
66°C (151°F)	1250 µm (50.0 mils)	1
93°C (199°F)	2500 µm (100.0 mils)	2
135°C (280°F)	3750 µm (150.0 mils)	3
177°C (350°F)	5000 µm (200.0 mils)	4

注意点: 結露を防止するには、結露の発生を防止または軽減するために PPG HI-TEMP 707 HB の適切な推奨厚さに関することは技術サポートにお問い合わせください。

使用上の注意

- できるだけ室温に近い乾燥した場所で PPG HI-TEMP 707 HB を貯蔵すること。貯蔵温度は 4°C ~ 38°C (40°F ~ 100°F) であること。塗料を凍結させないこと。
- 容器をはじめに開けた際、PPG HI-TEMP 707 HB は通常乾燥し、容器の上部がもろく堅い表面で覆われる；この表面は缶の中で下方に数センチ (inches) 拡張する場合がある。この表面下に液体の層がある。
- 低速度でスクリーオーガーミキサーか、30" マッドミキサーのどちらかを使用すること。十分に均質化されるまで混合すること。PPG HI-TEMP 707 HB アプリケーションガイドを参照し、詳細な混合指示を確認すること。
- 適切に混合された場合、PPG HI-TEMP 707 HB の堅さは高粘度であるが緩やかに流れ出るほどであり、塊が少しだけか又は全く見られない
- PPG HI-TEMP 707 HB は希釈をせずに充分混合すること。塗料に希釈が必要かどうかは、充分混合し混合後の塗料の状態を観察した後に決定すること。希釈が必要な場合、一度に少量の清水を添加すること。
注意点: PPG HI-TEMP 707 HB に水を添加すると粘度が下がり、膜厚の形成や乾燥特性に影響を与える。
- 混合後の塗料は乾燥し使用不能となる場合がある；再混合することで再び使用できる可能性がある。混合後の塗料が使用されずに4時間経過した場合、それを廃棄すること。

注意点:

- 乾燥から重ね塗りに達する前に、雨や強い露が予想される場合は適用しないでください。
- 水がある場所や水が溜まっている場所には適用しないでください。

エアスプレー塗装

- ダイアフラグテクスチュアスプレー装置または加圧式のエアスプレー装置を使用してください。特定の装置及び設定については、PPG HI-TEMP 707 HB アプリケーションガイドを参照してください。
- エアレススプレー機器を使用して塗装しないこと

希釈シンナー

- 清水

希釈率

希釈が必要な場合は、一度に 20 リットル (5 US gallon) ペールに対して水を1カップのみ添加すること



PPG HI-TEMP™ 707 HB

洗浄用シンナー

- 清水

注意点: 清水の使用後は早急に洗浄すること。洗浄剤を連邦及び地域の環境規制に準じて廃棄すること。

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
1000 µm (40.0 mils)	0.7 m²/l (28 ft²/US gal)
1250 µm (50.0 mils)	0.6 m²/l (22 ft²/US gal)

注意点: 高湿度条件下では膜厚形成の特性に悪影響を与える

DFT 1250 µm (50.0 mils) までの硬化時間			
被塗面温度	指触乾燥	再塗装/上塗りまで	ハンドリング可能
10°C (50°F)	6 時間	20 時間	24 時間
24°C (75°F)	4 時間	16 時間	24 時間
32°C (90°F)	3 時間	10 時間	24 時間

- 注意点:
- 乾燥時間は環境及び被塗面条件によって非常に異なる
 - 過度のウェットフィルム膜厚 (各層) 乾燥時間に著しく影響する。
 - 塗装中に雨天となった場合は雨が止んで24時間以上経過し、次の層を塗装する前に表面が乾いていること
 - 塗装中又は乾燥中の相対湿度が70%より高い場合は、全ての層の間の乾燥時間を24時間設けること

安全予防策

- この製品はこのデータシート及び製品安全データシート (SDS) の情報に従って専門の塗装業者によってのみ使用されます。この製品を使用する前に該当するSDSをご参照ください。
この製品の使用及び塗装は関連するフェデラル、ステート、健康、安全、環境規制、又は現地、地域及び国際規制の順守、安全塗装作業の実行、及びSSPC PA 1、“Shop, Field and Maintenance Painting of Steel”の推奨事項に従って実行して下さい。

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。
しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。



PPG HI-TEMP™ 707 HB

参照

・ 換算表	INFORMATION SHEET	1410
・ プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様基準に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に 商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる 場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な (過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく) 損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りに おいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティンクス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.

